



「変動予測調査の推進（大規模造成盛土）」

先の東日本大震災では、谷や沢を埋立造成あるいは斜面に腹付け盛土した大規模造成盛土箇所で大きな被害が発生しました。

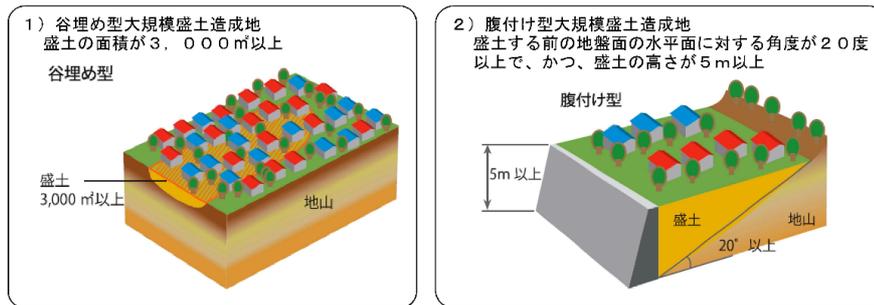


図.1 大規模造成盛土の概要（国土交通省 HP より）

これらは、盛土と地山の境界部や盛土内で『滑動崩落』が発生したもので、崖崩れや土砂の流出によって被害が発生したものです。

滑動崩壊とは？

地震力及び盛土の自重による盛土のすべり出す力に対する最大摩擦抵抗力その他の抵抗力を上回り、盛土の地滑りの変動が発生すること。

また、豪雨時に盛土内の地下水の浸透によって発生する場合もある。

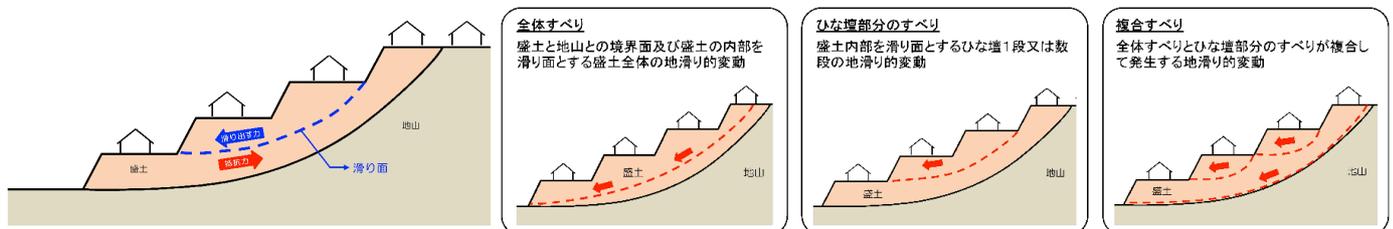


図.2 滑動崩壊の概要（国土交通省 HP より）

平成 27 年 4 月 1 日現在の都道府県別の「大規模盛土造成地の有無等の確認」状況は下表の通りで、我が福島県の進捗率は極めて低い状況です。

(H27.4.1現在)

都道府県	公表率	都道府県	公表率	都道府県	公表率	都道府県	公表率	都道府県	公表率
北海道	16.8%	埼玉県	69.8%	岐阜県	0.0%	鳥取県	100.0%	佐賀県	0.0%
青森県	30.0%	千葉県	0.0%	静岡県	77.1%	島根県	0.0%	長崎県	0.0%
岩手県	0.0%	東京都	100.0%	愛知県	7.4%	岡山県	0.0%	熊本県	0.0%
宮城県	2.9%	神奈川県	72.7%	三重県	3.4%	広島県	0.0%	大分県	0.0%
秋田県	0.0%	新潟県	6.7%	滋賀県	0.0%	山口県	0.0%	宮崎県	19.2%
山形県	8.6%	富山県	0.0%	京都府	3.8%	徳島県	0.0%	鹿児島県	0.0%
福島県	0.0%	石川県	0.0%	大阪府	2.3%	香川県	0.0%	沖縄県	0.0%
茨城県	0.0%	福井県	0.0%	兵庫県	0.0%	愛媛県	0.0%		
栃木県	0.0%	山梨県	0.0%	奈良県	0.0%	高知県	2.9%		
群馬県	0.0%	長野県	0.0%	和歌山県	3.3%	福岡県	0.0%		

変動予測調査 ～ 滑動崩落対策 の流れ

変動予測調査は第一次スクリーニングと第二次スクリーニングとに大別されます。
また、この調査では費用の 1/3 を国の支援が受けられます。

【第一次スクリーニング】

- 1) 調査対象地域の設定（森林や農地等は対象外）
- 2) 盛土造成地の位置と規模の確認
 - ・ 盛土面積が 3,000 m²以上（谷埋め型）
 - ・ 原地盤面の勾配が 20 度以上で、かつ、盛土高が 5m 以上（腹付け型）地形図や空中写真等（机上調査）、現地調査及び聞き取り調査（現地調査）
- 3) 第二次スクリーニング計画の作成
 - ・ 測量及び地質調査計画

→ホームページによる公表

【第二次スクリーニング】

- ・ 現地調査、地質調査及び土質試験等（ボーリング調査を含む）
- ・ 安定計算

→ホームページによる公表（変動のおそれの無い箇所）

（大規模盛土造成地の変動予測調査ガイドライン H18.9）

第二次スクリーニングの結果、全部あるいは一部の箇所で変動のおそれがあると判断

【造成宅地防災区域の指定または指定された宅地造成工事規制区域内の勧告】

↓ （宅地造成等規制法に基づく）

【滑動崩落防止対策工事の実施】

↓ （宅地耐震対策工法選定ガイドライン H24.4）

【造成宅地防災区域の指定解除】

防止対策の設計、工事に関する費用の 1/3～1/4 を国の支援が受けられます。

弊社は測量・地質調査・設計の3部門からなり、第一次スクリーニング～第二次スクリーニング～対策工設計までを実施しています。
内容にかかわらずお気軽にお問い合わせください。

変状予測調査及び対策工事設計の業務実績

- 平成 24 年度 岩淵地区造成宅地滑動崩落緊急対策事業測量調査設計業務（須賀川市）
内容 測量
地質調査：第二次スクリーニング計画作成～第二次スクリーニング調査
設計：対策工法の比較検討及び設計



株式会社 新和調査設計発行者連絡先（問い合わせ先）
TEL024-934-5311

福島県郡山市豊田町 4-12
技術3部：小野

URL:<http://www.shinwa-cs.com>